

科目コード	N321
授業科目名	国際保健学
授業科目名（英文）	International Health
講義室等	1105
学科	看護学科
対象学年	3年
開講学期	前学期
必修・選択の別	選択
単位数	1
時間数	15
該当ディプロマ	◎看DP-5
該当コンピテンス	◎看CP-8、○看CP-7、△看CP-3
学科	
対象学年	
開講学期	
必修・選択の別	
単位数	
時間数	
該当ディプロマ	
該当コンピテンス	
担当教員	中富 満城
授業の概要	国際保健をとりまく現状と課題について知り、開発途上国における保健活動、さらに国内における国際保健活動の実際について学ぶ。
授業の到達目標 （学修効果）	1. 途上国及び先進国（日本を含む）の健康問題について説明することができる。 2. 国際保健を取り巻く現状と課題について説明することができる。 3. 国際保健・看護活動の実際について説明することができる。 4. 日本における国際保健活動について説明することができる。
予習復習の所要時間	講義時間16時間(2時間×1コマ×8回)+予習・復習29時間
成績評価方法	レポート（70%）とグループワーク（30%）を総合的に判断し、60点以上を合格とする。
教科書	毎回資料を配付
参考書	丸井英二、森口育子、季節子「国際看護・国際保健」2012年（弘文堂） 近藤克則「健康格差社会—何が心と健康を蝕むのか」2005年（医学書院）
その他	保健師国家試験受験に必要な科目 学生は非常勤講師の教員に対して積極的に交流・質問することが望まれる。

回	年月日	曜日	時限	授業項目	授業の形態	講師	非常勤	備考
1	R7.6.13	金	Ⅲ	国際保健活動の歴史と変遷1	講義・演習	大澤 絵里	2	
				予習 復習 レポート作成				
2	R7.6.13	金	Ⅳ	国際保健活動の歴史と変遷2	講義・演習	大澤 絵里	2	
				予習 復習 レポート作成				
3	R7.6.27	金	Ⅲ	世界の保健医療の現状と課題	講義・演習	河村 洋子		
				予習 復習 講義資料に基づき復習				
4	R7.6.27	金	Ⅳ	国際保健活動各論	講義・演習	河村 洋子		
				予習 復習 講義資料に基づき復習				
5	R7.7.11	金	Ⅲ	JICA現地講義 ～JICA見学と講義～	演習・実習	JICA関係者	2	
				予習 復習 レポート作成				
6	R7.7.11	金	Ⅳ	JICA現地講義 ～JICA見学と講義～	演習・実習	JICA関係者	2	
				予習 復習 レポート作成				
7	R7.7.24	木	Ⅱ	国際保健学各論1	講義	中富 満城		
				予習 復習 講義資料に基づき復習				
8	R7.7.24	木	Ⅲ	国際保健学各論2	講義	中富 満城		
				予習 復習 講義資料に基づき復習				